

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています。「夢ある子どもを育む那須の教育」について今月から12回シリーズでお伝えします。

夢・感動通信

子育てがもっと楽しくなる CAREプログラム①

No.1



今月ご紹介するのは、子どもと大人の絆を深め温かい関係を築くプロジェクト「CARE」(Child Adult Relationship Enhancement)プログラムです。子育てや子どもとの関わりがもっと楽しくなるコミュニケーション方法を習得できる大人向けのプログラムで、今年度から取り組んでいます。町の子ども未来課、保健福祉課、学校教育課、生涯学習課の4つの部署が協働で研修会を開催し、保護者、教師、保健師や町職員など、子どもに関わる大人への啓発活動を開始しました。

研修会では、参加者が子ども役と大人役を演じ、遊びや会話の場面を通して子どもとのコミュニケーションを学びます。子どもが会話をリードし大人が子どものリードについていくことを意識し、それを実践するための働きかけについて考えました。これにより、子どもの感じ方が変わり、本来持っている力を引き出すことができるようになってくると言われており、さらに、子どもが従いやすい効果的な指示を大人が出せるようになることを目指していきます。

町では今後も4課協働で、子どもに関わるすべての大人に「CAREプログラム」を知っていただく機会を作っていきます。

▼問合せ 学校教育課
校教育係 ☎ 76922
FAX 721900



CARE ~子どもと大人の絆のために~

増やしたい3つの働きかけ

減らしたい3つの働きかけ

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 子どもの言葉を繰り返す。 | 1 命令 |
| 2 子どもを具体的にほめる。 | 2 質問 |
| 3 子どもの行動を言葉にする。 | 3 禁止や否定的な言葉 |

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっと
と息



一昨年11月にオープンした「ラナイカフェ」。オーナーの田崎新一さんはアパレル会社を辞め、15年間東京の巣鴨でそば屋を営んでいた方です。「昔からハワイと那須が大好きだった」という新一さん。好きが高じ、妻の康子さんとともに、那須でハワイアンカフェを開いて第3の人生を歩き始めました。

新一さんは、アパレル会社勤務時代から財団法人余暇開発センターで町おこしに携わっていたとのこと。群馬県

内で開催されている今年22回目の開催となるフラダンスフェスティバルの仕掛け人でもあり「いつか那須でも宿泊型のイベントを開催したい。この店がそのアンテナ的な存在になれば」と夢を話してくれました。

多彩な趣味を生かし、夢を成功させてきた新一さん。「フラでまちおこしを」那須での実現を応援します。



オーナーの田崎新一さん(右)と妻の康子さん(左)

おすすめのスペアリブは蒸した後にオーブンで焼くのでふんわりジューシー。お箸で切れる柔らかさ！



デザートには栄養満点のアサイボウルがおすすめ。



大きな煙突とウッドデッキが目印です。

